

昭和58年(1983年)

医療救援のための海外派遣

～医師・看護師らを派遣、海外での医療救援活動～



海外で難民救護や医療チームの一員として
被災地の巡回診療などの医療支援活動を行った



▲ハイチ地震では仮設救護所で活動を行った



▲昭和59年(1984)、タイでのカンボジア難民の救護活動に看護師を派遣した

昭和54年(1979)12月、日本赤十字社本社は医療要員をタイに派遣。タイに避難したカンボジア難民の医療救援活動を行いました。当院も昭和58年(1983)に医師1名、翌年の昭和59年(1984)3月～6月まで看護師1名をタイに派遣しました。平成7年(1995)には日本赤十字社アフガン難民救援事業ICRC(赤十字国際委員会)クエッタ戦傷外科病院医療協力事業に外科医師1名を派遣。平成22年(2010)6月には、ハイチ地震の日本赤十字社医療チームのスタッフとして看護師1名を派遣しました。

